



山形県雇用対策協定に基づく令和4年度事業計画について



山形県と山形労働局は、「山形県雇用対策協定」を締結し、それぞれの施策の密接な連携の下、安定した雇用の創出、活力ある地域づくりを担う人材の確保、若い世代が結婚・出産・子育てと両立できる働く環境の整備等に取り組みます。

令和4年度 事業計画の概要 (主な目標値、取組内容)

1 新型コロナウイルス感染症の影響下における雇用の維持・継続

- 雇用調整助成金など様々な助成金や在籍型出向等の制度に関する相談窓口の設置及び在籍型出向促進のためのセミナーの開催(県)
- 在籍型出向に係る出向元、出向先を一体的に支援する「産業雇用安定助成金」の活用促進(労働局)

2 働き方改革の推進と労働者の正社員化及び所得向上の促進

目標値:ハローワークの紹介による正社員就職件数(年度計) 8,356 件以上

- 「賃金向上推進事業支援金(正社員化コース)」の活用による非正規雇用労働者の正社員化の促進(県)
- 「業務改善助成金」の活用による中小企業の最低賃金の引き上げ支援(労働局)

3 人材育成の強化、雇用吸収力や付加価値の高い産業への転職・再就職支援

目標値:公的職業訓練の修了3箇月後の就職件数 509 件以上

- 県内ものづくり企業を対象とするロボット及びデジタル技術活用研修の実施(県)
- 就業経験及び地域のニーズに応じた公的職業訓練へのあっせん(労働局)

4 人材確保対策・地方創生の推進等

目標値:就職情報サイトのアクセス件数(セッション) 51,000 件以上

- 大学1~3年生を対象とした合同セミナーの開催(県)【新規】
- 「人材確保・就職支援コーナー」による、医療・福祉、建設、警備、運輸等の人材不足分野に対する支援の強化(労働局)

5 就職氷河期世代活躍支援プランの実施

目標値:ハローワークの紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の不安定就労者・無業者の件数 1,361 件以上

- 就職氷河期世代の正社員化の促進(県)【新規】

6 若者の活躍推進

目標値:トータル・ジョブサポートにおけるチーム支援者のうち、「45歳未満の若年者等」の就職者数 340 人以上

- トータル・ジョブサポートにおけるワンストップ就職支援窓口の運営(共同)
- フリーター及び大卒等予定未内定者を対象とした就職面談会の開催(労働局)

7 障がい者等の活躍推進

目標値:ハローワークの紹介による障がい者の就職件数 893 件以上

- コーディネーターの配置による障がい者雇用の実態調査と支援制度周知(県)【新規】
- ハローワークのマッチング機能強化及び「求職者向けチーム支援」による障がい者雇用の推進(労働局)

8 女性・高年齢者の活躍推進

目標値:マザーズジョブサポートにおける
・チーム支援対象者数 405 人以上 ・就職者数 367 人以上

- 女子学生の県内就職に向けた意識醸成(県)【新規】
- 女子学生を対象とした企業訪問バスツアーの実施(県)【新規】
- セカンドキャリア応援セミナー及びシニア向け合同企業説明会の開催(県)【新規】
- 改正女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定に係る周知及びえるぼし、プラチナえるぼし認定に向けた働きかけ(労働局)
- 「生涯現役支援窓口」設置ハローワークによる再就職支援の実施(労働局)

9 重層的なセーフティネットの構築

- 求職者支援制度が雇用保険を受給できない者のセーフティネットとして機能するよう、効果的に周知(共同)
- 大量離職者が発生した場合、連携した情報収集、求人への要請などの再就職支援を実施(共同)
- 必要に応じ関係機関による離職者雇用対策本部を設置(共同)